

ジョブ・カード制度における雇用・能力開発機構の役割

社会保障の機能強化のための緊急対策～5つの安心プラン～

○非正規労働者の能力開発支援策の充実

ジョブ・カード制度の整備・充実

生活対策

○雇用セーフティネット強化対策

<具体的施策>非正規労働者の雇用安定対策の強化

ジョブ・カード制度の拡充

【事務局】

地域ジョブ・カードセンター

- ⇒ 各種説明会の実施
- ⇒ 企業開拓、マッチング支援

職業能力形成プログラム

●企業実習＋教育訓練機関による座学

ハローワーク
ジョブカフェ等

ジョブ・カード
の作成（2）

キャリア
コンサルティング

訓練実施企業で正式採用

他の企業で雇用

母子家庭の母
フリーター等
職業能力形成機会
に恵まれない者

キャリア
コンサルティング

ハローワーク
ジョブカフェ等

ジョブ・カード
の作成（1）

訓練
への推薦

訓練を要せず就職

生活資金の融資

キャリア・コンサル
タントの派遣

プログラムのコーディネート

助成金の支給

訓練の委託

ものづくり分野の座学の実施

キャリア・コンサル
タントの派遣

雇用・能力開発機構

在職者に対する職業訓練の実績

業務内容

- 中小企業の労働者等を対象に、ものづくり分野を中心に体系的訓練(概ね2~3日)を実施することにより、技能継承、競争力強化を支援。
- オーダーメイドにより中小企業事業主の個別ニーズにも対応。

業務実績

- 合計**50,498人**の在職者に対して職業訓練を実施。(平成19年度)
- 受講者のうち**66%**が**中小企業の労働者**。
- アンケート調査の結果、事業主、受講者の双方から高い評価を得ている。
 事業主の満足度 **96.2%** (目標80%以上)
 受講者の満足度 **97.8%** (目標80%以上)

訓練コースの例

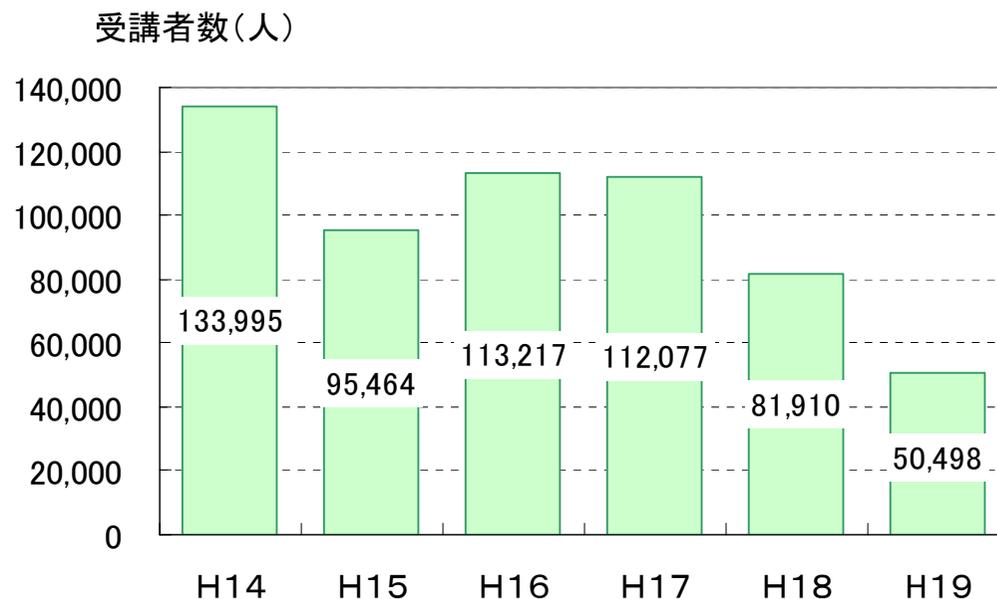
➡ **技能継承の必要性に対応**した訓練コース

(例) 「実践被覆アーク溶接(指導者育成編)」
 被覆アーク溶接の作業要領及び溶接部の評価方法を習得し、溶接作業者に対する**技術的指導が可能な人材の養成を目指す**訓練。

➡ **生産工程の改善・改良**に関する訓練コース

(例) 「油圧システムにおけるトラブルの原因究明と改善」
 日常的に生じるトラブルに係る原因究明と改善方法を習得することにより、**生産性の向上を目指す**訓練。

受講者数の推移



【在職者訓練】

機構が行う在職者訓練は、その**ほとんど(約9割)**が「**ものづくり系**」となっている。

分野	割合 (平成19年実績)	主な訓練コース例
機械システム系	49.0%	フライス盤・NC旋盤実践技術、TIG溶接施工と管理・検査技術 機械保全実践技術、プレス金型設計技術、精密測定技術
電気・電子系	23.1%	電気工作物の実践施工技術、実用電子回路設計技術 PLC制御応用技術、受変電設備の実践的保全技術
情報システム系	17.6%	生産・製造システム開発工程における実践的設計技法 再利用性・保守性向上のためのオブジェクト指向開発
居住・建築系	3.3%	給排水設備施工管理技術、耐震精密診断技術 建築構造設計実践技術

【離職者訓練(施設内訓練)】

○ 機構の離職者訓練(施設内訓練)は、公共職業訓練において、**高度なものづくり分野の訓練を担う**とともに、地域において**必要な訓練機会を担保**。

・ 全訓練科数に占める**ものづくり分野の割合は約8割(75.9%)**

⇔ 都道府県 A県 41% B県 29% (介護サービスや造園科といった地域の実情に応じた訓練も数多く実施)

技術革新への対応や生産工程改善に係る在職者訓練の例



新たな技術に対応した訓練コース

(例)「難削材・新素材の最新切削加工技術」

国際競争激化による技術革新、工業製品の高性能化に伴う素材の多様化

質的に多様化している難削材(ステンレス鋼、チタン合金等)や新素材(形状記録合金等)の加工、新製品等の生産に即応可能な技術の習得

「難削材・新素材の最新切削加工技術」

〔訓練時間〕 18時間

〔訓練内容〕 難削材等の特性理解、適した切削工具の選択法、切削加工技術、トラブル対策 等

(例)「鉛フリーはんだ付け作業の実際」

鉛はんだを含む機器等の廃棄は土壌汚染の原因となるため国際的に輸出規制

鉛はんだから、鉛フリーはんだへの技術革新に対応し、鉛フリーはんだ付けのシステム構築に即応可能な技術の習得

「鉛フリーはんだ付け作業の実際」

〔訓練時間〕 12時間

〔訓練内容〕 手はんだ付けの科学的知識、鉛フリーはんだの課題、温度変化測定、不良発生の原因と対策 等



生産工程の改善・改良に関する訓練コース

(例)「油圧システムにおけるトラブル原因究明と改善」

油圧装置のトラブルが原因となった工作機器の作動停止が生産性の低下に直結

日常的に生じるトラブルに係る原因究明と改善策の習得

「油圧システムにおけるトラブルの原因究明と改善」

〔訓練時間〕 30時間

〔訓練内容〕 構成機器の分解組立・特殊実習、実用回路作成実習、トラブルシューティング実習 等

(例)「効率的な生産のための実践的現場運営と改善」

多品種少量、短納期に対応できる効率的な生産体制を素早く構築する必要

工程改善を減価低減に結びつけ、他品種、短納期、低コストに対応できる生産性の高いラインづくりのための生産技術の習得

「効率的な生産のための実践的現場運営と改善」

〔訓練時間〕 12時間

〔訓練内容〕 ライン構築実習(効率性の評価等)、工作機械を用いた現場改善実習 等